



◆水谷久美子 議員

## 命と暮らしを守る予算編成を

### 町長 全職員が住民生活第一を自覚

新型コロナウイルス感染症は、終息することなく全ての面で深刻な状況下にある。いかに感入を確保するかの行政手腕が求められる。

**問** 4月以降、公式行事の中止・縮小などで生じた不用額や予算執行率は。

**答** 約7千万円で執行率は、82・6%。

**問** 町税の減収が予想されるが歳入全体の見通しは。

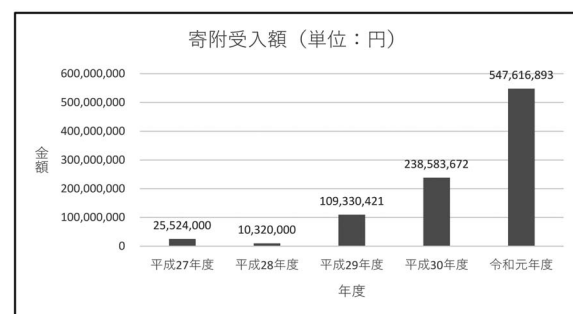
**答** 国の支援を活用し、既存事業の見直し・経費の圧縮・一部基金の活用も検討する。

**問** 一般財源をコントロールし、事業の投資・経常的経費が明確なる包括予算制度の導入は。

**答** 令和2年度予算の編成から各部署に主体性と自主性を持った予算編成に取り組んでいる。

**問** ふるさと納税寄附金の実績や企業版ふるさと納税の取り組みは。

**答** 飛騨牛や世界的ブランドのスポーツ用品が大きな魅力となっている。しかし、コロナの影響で寄附金の減少が予測される。



ふるさと納税寄附金受入実績

## 町独自のコロナ対策検討は

### 町長 県と歩調を合わせ検討する

県は、11月25日「年末・年始に向けた第三波の拡大阻止」の緊急対策を公表した。医療福祉・社会経済変容対策への町独自の対応が求められる。

**問** 年末年始における町内飲食店へ補償とセットの時短要請の考えは。

**答** 前回同様、県と歩調を合わせ対応したい。

**問** 年末年始の医療体制と町民への周知は。

**答** 養老郡医師会を通して当番医を決めている。また、年末年始保健所の「受診・相談センター」も開設し指定病院との連携も図られており、更なる啓発に努める。

**問** PCR検査・抗原検査の保険適用の正しい知識が伝わっていないが。

**答** 行政検査と自主検査への情報が錯綜しており広報誌やHPで提供したい。

**問** コロナ対策での教室児童数は、20人が適切とされている。GIGAスクール対応も含め少人数学級の検討は。

**答** 少人数学級は、町費単独での実現は難しいが、引き続き、国や県に要望していく

他に「病児・病後児保育について」の質問もしました。

## アフターコロナ対応は

### 町長 即時に対応する

**問** 町民の感染者が増える中、感染者の中傷や人権侵害をなくす取り組みは。

収束がつかないコロナ禍の中、それぞれの立場で出来ることを行い、みなさんが一つになりコロナ後を考える。

**答** ストップ「コロナ・ハラスメント」アクションプランの周知と推進を行っていく。人と人との絆を大切に、差別的扱い、非難をなくす。

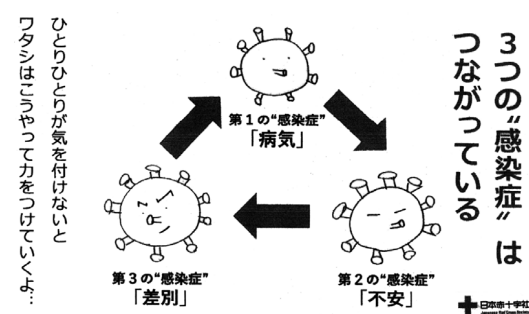
**問** 国内旅行・日帰り旅行の増加を踏まえ、養老公園を中心とした新たな観光政策は。

**答** 来るアフターコロナにおいて即時に対応することを念頭に、観光復興の拠点化としての機能を更に発揮させ、新たな交流人口の獲得目的に、養老駅・公園周辺の整備を行う計画の策定を進める。

**問** 新たな自治会活動の取り組みは。

**答** 活動の自粛により、人と人との繋がりが地域の交流などが低下する心配もあるが、引き続き感染防止対策を十分に講じたうえで、活動を計画していただく。

3つの“感染症”はつながっている



## 町民憲章の文言見直しは

### 町長 現状維持で思いを浸透させる

**問** 現在、どのような会合等で朗唱されているか。

**答** 町主催の35を超える会議、園や学校での式典・行事。20を超える各種団体行事、公民館活動などで朗唱されている。

**問** 制定された経緯は。

**答** 昭和47年3月、町青少年育成町民会議総会にて、町民憲章の制定に向けた取り組みを決議した。1「明るい家庭づくり、町づくり」2「美しい自然と町民の健康保持」3「社会福祉の建設と人権の尊重」の3つの柱をもとに、各団体の協議が重ねられ、昭和48年2月に草案の承認、同年3月に制定された。

**問** 町民一人ひとりの願いを反映した全町民に対してストレートな言葉への文言の見直しは。

**答** 町の歴史やあゆみにふさわしい、養老町らしい文言である。町民憲章に込められた尊さや深い意味の浸透が、まだ十分ではない。より皆様に愛される町民憲章となるよう、取り組んでいく。

#### 養老町民憲章

わたしたちの町、養老町は、緑の山、清らかな水に恵まれた歴史の町です。

わたしたちの、この美しいふるさとを、先人のたゆまぬ努力によって伸びつづけてきました。

わたしたちは、愛の輪をさらにひろげ、力をあわせて未来につづく明るい町をつくります。

1. おはよう こんにちは と元気な声がわく町にしましょう。
1. 美しい自然の中で 力いっぱい 働ける町にしましょう。
1. おとしよりが 豊かにくらせる 町にしましょう。



◆清水由美子 議員

◆西脇 康 議員